

この条約が要求する措置は、国内の統制措置を適用する

この条約の用語並びに署名及び加入の手続

この条約のいかなる規定にもかかわらず、締約国は、この条約で定める措置より精細な又は嚴重な統制措置を執ること特に、附表IIIに掲げる製剤又は附表IIに掲げる薬品に對し、附表Iに掲げる薬品に適用されるすべての統制措置又はこれらのうち公衆の健康及び福祉を保護するために必要であり又は望ましいと認める統制措置を適用するものと定めることを妨げられないものとする。

#### 第四十条 この条約の用語並びに署名、批准及び加入の手続

1 この条約は、中国語、英語、フランス語、ロシア語及びスペイン語による本文をひとしく正文とし、国際連合加盟国、国際司法裁判所規程の当事国であり又は国際連合の専門機関の加盟国である国際連合の非加盟国その他理事会が締約国となるよう招請する国による署名のため、千九百六十一年八月一日まで開放しておく。

2 この条約は、批准されなければならない。批准書は、事務総長に寄託するものとする。

3 この条約は、千九百六十一年八月一日後は、1に規定する国による加入のため開放しておく。加入書は、事務総長に寄託するものとする。

#### 第四十一条 効力発生

1 この条約は、四十番目に寄託される批准書又は加入書

vent a Party:  
(a) From producing opium sufficient for its own requirements; or  
(b) From exporting opium seized in the illicit traffic, to another Party in accordance with the requirements of this Convention.

#### ARTICLE 25

##### *Control of poppy straw*

1. A Party that permits the cultivation of the opium poppy for purposes other than the production of opium shall take all measures necessary to ensure:

- (a) That opium is not produced from such opium poppies; and
- (b) That the manufacture of drugs from poppy straw is adequately controlled.

2. The Parties shall apply to poppy straw the system of import certificates and export authorizations as provided in article 31, paragraphs 4 to 15.

が第四十条の規定に従つて寄託された日の後三十日目の日に効力を生ずる。

2 前記の四十番目の批准書又は加入書の寄託の日の後に批准書又は加入書を寄託する国については、この条約は、その国の批准書又は加入書の寄託の日の後三十日目の日に効力を生ずる。

#### 第四十二条 適用領域

この条約は、いずれかの締約国が国際関係について責任を有するすべての非本土領域に、それらの領域の事前の同意が当該締約国若しくは当該領域の憲法により又は慣行上必要とされる場合を除くほか、適用する。非本土領域の事前の同意が必要とされる場合には、当該締約国は、できる限り短い期間内に当該領域の必要な同意を得るよう努力しなければならない。その同意を得た場合には、その旨を事務総長に通告するものとする。この条約は、事務総長がその通告を受領した日から、その通告に掲げる領域に適用する。非本土領域の事前の同意が必要とされない場合には、当該締約国は、署名、批准又は加入の際に、この条約を適用する非本土領域を宣言するものとする。

#### 第四十三条 第十九条、第二十条、第二十一

一条及び第三十一条の規定の  
適用上の領域

3. The Parties shall furnish statistical information on the import and export of poppy straw as required for drugs under article 20, paragraphs 1 (d) and 2 (b).

#### ARTICLE 26

##### *The coca bush and coca leaves*

1. If a Party permits the cultivation of the coca bush, it shall apply thereto and to coca leaves the system of controls as provided in article 23 respecting the control of the opium poppy, but as regards paragraph 2 (d) of that article, the requirements imposed on the Agency therein referred to shall be only to take physical possession of the crops as soon as possible after the end of the harvest.

2. The Parties shall so far as possible enforce the uprooting of all coca bushes which grow wild. They shall destroy the coca bushes if illegally cultivated.

麻薬単一条約

第二十九條、  
第二十二條、  
第三十條第一  
條、第三十一  
條の規定の領  
域適用の上の

従前の國  
際條約の終  
了了

1 締約國は、第十九條、第二十條、第二十一條及び第三十一條の規定の適用上その一の領域を二以上の領域に分割し、又は二以上の領域を単一の領域に統合することを事務総長に通告することができる。

2 二以上の締約國は、それらの締約國の間に関税同盟を設立した結果それらの締約國が第十九條、第二十條、第二十一條及び第三十一條の規定の適用上単一の領域を形成することを事務総長に通告することができる。

3 1 及び 2 の規定に基づく通告は、その通告が行なわれた年の翌年の一月一日に効力を生ずる。

第四十四條 従前の國際條約の終了

1 この條約の規定は、効力を生じたときは、締約國間において次の條約の規定を終了させ、かつ、これらに代わるものとする。

(a) 千九百二十二年一月二十三日にヘーグで署名された國際あへん條約

(b) 千九百二十五年二月十一日にジュネーヴで署名されたあへん煙膏の製造、国内取引及び使用に関する協定

(c) 千九百二十五年二月十九日にジュネーヴで署名された國際あへん條約

(d) 千九百三十一年七月十三日にジュネーヴで署名された麻薬の製造制限及び分配取締に関する條約

(e) 千九百三十一年十一月二十七日にバンコックで署名

六四四

ARTICLE 27

*Additional provisions relating to coca leaves*

1. The Parties may permit the use of coca leaves for the preparation of a flavouring agent, which shall not contain any alkaloids, and, to the extent necessary for such use, may permit the production, import, export, trade in and possession of such leaves.

2. The Parties shall furnish separately estimates (article 19) and statistical information (article 20) in respect of coca leaves for preparation of the flavouring agent, except to the extent that the same coca leaves are used for the extraction of alkaloids and the flavouring agent, and so explained in the estimates and statistical information.

ARTICLE 28

*Control of cannabis*

1. If a Party permits the cultivation of the cannabis plant for the production of cannabis or cannabis resin, it shall apply thereto the sys-

された極東におけるあへん吸食管理に関する協定

- (f) 千九百四十六年十二月十一日にレーク・サクセスで署名された千九百十二年一月二十三日にヘーグで、千九百二十五年二月十一日、千九百二十五年二月十九日及び千九百三十一年七月十三日にジュネーヴで、千九百三十一年十一月二十七日にバンコックで、並びに千九百三十六年六月二十六日にジュネーヴで締結された麻薬に関する協定、条約及び議定書を改正する議定書ただし、千九百三十六年六月二十六日の条約に関する部分を除く。

- (g) (f)に掲げる千九百四十六年の議定書によつて改正された(a)から(e)までに掲げる条約及び協定

- (h) 千九百四十八年十一月十九日にバリで署名された千九百四十六年十二月十一日にレーク・サクセスで署名された議定書によつて改正された麻薬の製造制限及び分配取締に関する千九百三十一年七月十三日の条約の範囲外の薬品を国際統制の下に置く議定書

- (i) 千九百五十三年六月二十三日にニュー・ヨークで署名されたけしの栽培並びにあへんの生産、国際取引、卸取引及び使用の制限及び取締に関する議定書(効力を生じた場合)

- 2 この条約が効力を生じたときは、千九百三十六年六月二十六日にジュネーヴで署名された危険薬品の不正取引の防止のための条約第九条の規定は、同条約の締約国で

ten of controls as provided in article 23 respecting the control of the opium poppy.

2. This Convention shall not apply to the cultivation of the cannabis plant exclusively for industrial purposes (fibre and seed) or horticultural purposes.

3. The Parties shall adopt such measures as may be necessary to prevent the misuse of, and illicit traffic in, the leaves of the cannabis plant.

## ARTICLE 29

### *Manufacture*

1. The Parties shall require that the manufacture of drugs be under licence except where such manufacture is carried out by a State enterprise or State enterprises.

### 2. The Parties shall:

(a) Control all persons and enterprises carrying on or engaged in the manufacture of drugs;

(b) Control under licence the establishments and premises in which such manufacture

同時にこの条約の締約国であるものの間で終了し、この条約の第二十六条2(b)の規定がこれに代わるものとする。ただし、これらの締約国は、事務総長に於て通告により前記の第九条の規定を引き続き有効とすることができ

#### 第四十五条 経過規定

- 1 第九条に定める統制委員会の任務は、この条約の効力発生の日（第四十一条1）から、それぞれの任務の性質に応じ、暫定的に、第四十四条(c)に掲げる条約（改正後のもの）の第六章の規定に基づいて構成された常設中央委員会及び第四十四条(d)に掲げる条約（改正後のもの）の第二章の規定に基づいて構成された監督機関が行なう。
- 2 理事会は、第九条の統制委員会がその任務の遂行を開始する日を定める。この日以後、統制委員会は、第四十四条に掲げる条約の締約国でこの条約の締約国でないものに関し、1に規定する常設中央委員会及び監督機関の任務を行なうものとする。

#### 第四十六条 廃棄

- 1 締約国は、この条約の効力発生の日（第四十一条1）から二年の期間が満了した後は、自国のために、又は自国が国際関係について責任を有する領域で第四十二条の規定に従つて与えた同意を撤回したもののために、事務

may take place; and

(c) Require that licensed manufacturers of drugs obtain periodical permits specifying the kinds and amounts of drugs which they shall be entitled to manufacture. A periodical permit, however, need not be required for preparations.

3. The Parties shall prevent the accumulation, in the possession of drug manufacturers, of quantities of drugs and poppy straw in excess of those required for the normal conduct of business, having regard to the prevailing market conditions.

#### ARTICLE 30

##### *Trade and distribution*

1. (a) The Parties shall require that the trade in and distribution of drugs be under licence except where such trade or distribution is carried out by a State enterprise or State enterprises.

(b) The Parties shall:

総長に文書を寄託することによつてこの条約を廃棄することができる。

2 廃棄は、事務総長がいずれの年においても七月一日以前にその文書を受領したときは翌年の一月一日に効力を生じ、七月一日後にその文書を受領したときは翌年の七月一日以前に受領したものと同様に効力を生ずる。

3 この条約は、1の規定に従つて行なわれる廃棄の結果第四十一条1に定める効力発生のための条件が存在しなくなつたときは、終了する。

#### 第四十七条 改正

1 いずれの締約国も、この条約の改正を提案することができる。改正案の本文及びその理由は、事務総長に通告するものとし、事務総長は、これを締約国及び理事会に通知する。理事会は、次のいずれかのことを決定することができる。

(a) 改正案を審議するため、国際連合憲章第六十二条4の規定に従つて会議を招集すること。

(b) 締約国に対し、改正案を受諾するかどうかを照会し及びその提案についての意見を理事会に提出するよう求めること。

2 1(b)の規定に基づいて配布した改正案に対してその配布の後十八箇月以内にいずれの締約国からも反対がなかつたときは、その改正案は、直ちに効力を生ずる。改正

(i) Control all persons and enterprises carrying on or engaged in the trade in or distribution of drugs;

(ii) Control under licence the establishments and premises in which such trade or distribution may take place. The requirement of licensing need not apply to preparations.

(c) The provisions of subparagraphs (a) and (b) relating to licensing need not apply to persons duly authorized to perform and while performing therapeutic or scientific functions.

#### 2. The Parties shall also:

(a) Prevent the accumulation in the possession of traders, distributors, State enterprises or duly authorized persons referred to above, of quantities of drugs and poppy straw in excess of those required for the normal conduct of business, having regard to the prevailing market conditions; and

(b) (i) Require medical prescriptions for the supply or dispensation of drugs to individuals. This requirement need not apply to

案に対していずれかの締約国から反対があつたときは、理事会は、締約国から受領した意見を考慮して、その改正案を審議するための会議を招集するかどうかを決定することができる。

#### 第四十八条 紛争

1 この条約の解釈又は適用に関して二以上の締約国間に紛争を生じたときは、それらの締約国は、交渉、調査、仲介、調停、仲裁、地域的機関への依頼、司法上の手続その他それらの締約国が選ぶ平和的手段によつて紛争を解決するため、協議しなければならない。

2 前記の方法によつて解決することができない紛争は、決定のために国際司法裁判所に付託するものとする。

#### 第四十九条 過渡的留保

1 締約国は、署名、批准又は加入の際に、自国のいずれかの領域において、次の事項を暫定的に許す権利を確保することができる。

- (a) あへんの医療に準ずる場合における使用
- (b) あへんの吸食
- (c) コカ葉の咀嚼
- (d) 大麻、大麻樹脂並びに大麻のエキス及びチンキの医療以外の目的のための使用
- (e) (a) から(d)までに規定する薬品の(a)から(d)までに掲げ

such drugs as individuals may lawfully obtain, use, dispense or administer in connexion with their duly authorized therapeutic functions; and

(ii) If the Parties deem these measures necessary or desirable, require that prescriptions for drugs in Schedule I should be written on official forms to be issued in the form of counterfoil books by the competent governmental authorities or by authorized professional associations.

3. It is desirable that Parties require that written or printed offers of drugs, advertisements of every kind or descriptive literature relating to drugs and used for commercial purposes, interior wrappings of packages containing drugs, and labels under which drugs are offered for sale indicate the international non-proprietary name communicated by the World Health Organization.

4. If a Party considers such measure necessary or desirable, it shall require that the inner package containing a drug or wrapping thereof shall bear a clearly visible double red band.

2

る使用のための生産、製造及び取引

1 の規定に基づく留保は、次の制限に従うものとする。

(a) 1 に掲げる行為は、留保の対象である領域において慣習的なものであり、かつ、千九百六十一年一月一日に許されていた限りにおいてのみ許される。

(b) 1 に規定する薬品の 1 に掲げる使用のための輸出を非締約国又は第四十二条の規定に基づいてこの条約が適用される領域以外の領域に対して行なうことは、許されない。

(c) あへんの吸食は、千九百六十四年一月一日において権限のある当局によつて登録されている者によりのみ許される。

(d) あへんの医療に準ずる場合における使用は、第四十一条 1 に定めるこの条約の効力発生の日から十五年以内に廃止しなければならない。

(e) コカ葉の咀嚼<sup>そしゃく</sup>は、第四十一条 1 に定めるこの条約の効力発生の日から二十五年以内に禁止しなければならない。

(f) 大麻の医療上及び学術上の目的以外の目的のための使用は、できる限りすみやかに、いかなる場合にも第四十一条 1 に定めるこの条約の効力発生の日から二十五年以内に、廃止しなければならない。

(g) 1 に規定する薬品の 1 に掲げる使用のための生産、製造及び取引は、そのような使用の減少に応じて減少

麻薬単一条約

The exterior wrapping of the package in which such drug is contained shall not bear a double red band.

5. A Party shall require that the label under which a drug is offered for sale show the exact drug content by weight or percentage. This requirement of label information need not apply to a drug dispensed to an individual on medical prescription.

6. The provisions of paragraphs 2 and 5 need not apply to the retail trade in or retail distribution of drugs in Schedule II.

#### ARTICLE 31

#### *Special provisions relating to international trade*

1. The Parties shall not knowingly permit the export of drugs to any country or territory except:

(a) In accordance with the laws and regulations of that country or territory; and

させ、最終的には廃止しなければならない。

3 1の規定に基づいて留保を行なう締約国は、次のことを行なわなければならない。

(a) 第十八条1(a)の規定に従つて事務総長に提出する年次報告中に、1に掲げる使用、生産、製造又は取引の廃止の方向に向かつて前年中に遂げられた進展についての記述を含めること。

(b) 留保の対象であるそれぞれの行為につき、統制委員会に対し、統制委員会が定める方法による見積り(第十九条)及び統計報告(第二十条)を提出すること。

4 (a) 統制委員会又は事務総長は、1の規定に基づいて留保を行なう締約国が次のいずれかのことを行なわないときは、当該締約国に対し、遅延を指摘した通告を送付し、その通告の受領の後三箇月の期間内に当該年次報告、見積り又は統計報告を提出するよう要請するものとする。

(i) 3(a)に規定する記述を含む年次報告を報告内容に係る年の終了後六箇月以内に提出すること。

(ii) 3(b)の見積りを第十二条1の規定に従つて統制委員会が定める提出期限の後三箇月以内に提出すること。

(iii) 3(b)の統計報告を第二十条2の規定に基づく提出期限の後三箇月以内に提出すること。

(b) 締約国が前記の期間内に統制委員会又は事務総長の

(b) Within the limits of the total of the estimates for that country or territory, as defined in paragraph 2 of article 19, with the addition of the amounts intended to be re-exported.

2. The Parties shall exercise in free ports and zones the same supervision and control as in other parts of their territories, provided, however, that they may apply more drastic measures.

3. The Parties shall:

(a) Control under licence the import and export of drugs except where such import or export is carried out by a State enterprise or enterprises;

(b) Control all persons and enterprises carrying on or engaged in such import or export.

4. (a) Every Party permitting the import or export of drugs shall require a separate import or export authorization to be obtained for each such import or export whether it consists of one or more drugs.

要請に従わないときは、1の規定に基づいて行なわれた当該留保は、効力を失うものとする。

5 留保を行なつた国は、いつでも、書面で通告することによつてその留保の全部又は一部を撤回することができる。

#### 第五十条 その他の留保

1 留保は、第四十九条又は2及び3の規定に従つて行なわれるものを除くほか、認められない。

2 いずれの国も、署名、批准又は加入の際に、この条約の次の規定について留保を行なうことができる。

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2、第三十一条1(b)並びに第四十八条

3 締約国となることを希望する国で2又は第四十九条の規定に従つて行なわれる留保以外の留保を認められることを希望するものは、その意向を事務総長に通告することができ、当該留保について事務総長が通知した日の後十二箇月の期間の満了までに、この期間の末日以前にこの条約を批准し又はこれに加入した国の三分の一が異議を申し出ないときは、その留保は、認められたものとする。ただし、留保に対して異議を申し出た国は、留保を行なつた国に対し、この条約に基づく法的義務で当該留保によつて影響を受けるものを負うことを要しないものと了解される。

(b) Such authorization shall state the name of the drug, the international non-proprietary name if any, the quantity to be imported or exported, and the name and address of the importer and exporter, and shall specify the period within which the importation or exportation must be effected.

(c) The export authorization shall also state the number and date of the import certificate (paragraph 5) and the authority by whom it has been issued.

(d) The import authorization may allow an importation in more than one consignment.

5. Before issuing an export authorization the Parties shall require an import certificate, issued by the competent authorities of the importing country or territory and certifying that the importation of the drug or drugs referred to therein, is approved and such certificate shall be produced by the person or establishment applying for the export authorization. The Parties shall follow as closely as may be practicable the form of import certificate approved

4 留保を行なつた国は、いつでも、書面で通告することによつてその留保の全部又は一部を撤回することができる。

# 第五十一条 通告

事務総長は、第四十条1に規定するすべての国に対し、次の事項を通知するものとする。

- (a) 第四十条の規定に従つて行なわれる署名、批准及び加入
- (b) 第四十一条の規定に従つてこの条約が効力を生ずる日
- (c) 第四十六条の規定に従つて行なわれる廃棄
- (d) 第四十二条、第四十三条、第四十七条、第四十九条及び第五十条の規定に基づいて行なわれる宣言及び通告

以上の証拠として、下名は、正当に委任を受け、各自の政府のためにこの条約に署名した。

千九百六十一年三月三十日にニュー・ヨークで本書一通を作成した。この本書は、国際連合に寄託するものとし、その認証謄本は、すべての国際連合加盟国及び第四十条1に規定するその他の国に送付するものとする。

アフガニスタンのために

アブドゥル・ハ・タビビ

by the Commission.

6. A copy of the export authorization shall accompany each consignment, and the Government issuing the export authorization shall send a copy to the Government of the importing country or territory.

7. (a) The Government of the importing country or territory, when the importation has been effected or when the period fixed for the importation has expired, shall return the export authorization, with an endorsement to that effect, to the Government of the exporting country or territory.

(b) The endorsement shall specify the amount actually imported.

(c) If a lesser quantity than that specified in the export authorization is actually exported, the quantity actually exported shall be stated by the competent authorities on the export authorization and on any official copy thereof.

8. Exports of consignments to a post office box, or to a bank to the account of a party other than the party named in the export authoriza-

アルバニアのために

アルゼンティンのために

第四十八条2の規定に関する留保 アルゼンティン共和国は、国際司法裁判所の義務的管轄を承認しない。第四十九条の規定に関する留保 アルゼンティン共和国は、1(c)の「コカ葉の咀嚼」及び1(e)の「(c)に規定する薬品の(c)に掲げる使用のための取引」についての権利を留保する。

M・アマデオ

千九百六十一年七月三十一日

オーストラリアのために

H・S・ウォーレン

オーストリアのために

ベルギーのために

ワルター・ロリダン

千九百六十一年七月二十八日

ボリヴィアのために

ブラジルのために

政府の承認を条件として

アルイジョ・ゲデス・レジス・ビットエンクール

ブルガリアのために

tion, shall be prohibited.

9. Exports of consignments to a bonded warehouse are prohibited unless the government of the importing country certifies on the import certificate, produced by the person or establishment applying for the export authorization, that it has approved the importation for the purpose of being placed in a bonded warehouse. In such case the export authorization shall specify that the consignment is exported for such purpose. Each withdrawal from the bonded warehouse shall require a permit from the authorities having jurisdiction over the warehouse and, in the case of a foreign destination shall be treated as if it were a new export within the meaning of this Convention.

10. Consignments of drugs entering or leaving the territory of a Party not accompanied by an export authorization shall be detained by the competent authorities.

11. A Party shall not permit any drugs consigned to another country to pass through its territory, whether or not the consignment is removed from the conveyance in which it is

第十二条 2 及び 3、第十三条 2、第十四条 1 及び 2、第三十一条 1 (b) 並びに第四十八条 2 の規定に関する留保（別紙参照）を附して

A・ゲオルギエフ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文（別紙）

(1) ブルガリア人民共和国政府は、第四十八条 2 の規定を、決定のために国際司法裁判所に付託されるいかなる紛争についてもそれぞれの場合においてすべての紛争当事国の同意が必要である旨の留保を附して、受諾する。

(2) ブルガリア人民共和国政府は、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約第四十条の規定により同条約の締約国となる機会を奪われた国に関しては、第十二条 2 及び 3、第十三条 2、第十四条 1 及び 2 並びに第三十一条 1 (b) の規定の拘束を受けると考えない。

ビルマのために

本官は、この単一条約への本官の署名が、シヤン州が次の権利を留保することを許される旨の了解を条件

carried, unless a copy of the export authorization for such consignment is produced to the competent authorities of such Party.

12. The competent authorities of any country or territory through which a consignment of drugs is permitted to pass shall take all due measures to prevent the diversion of the consignment to a destination other than that named in the accompanying copy of the export authorization unless the Government of that country or territory through which the consignment is passing authorizes the diversion. The Government of the country or territory of transit shall treat any requested diversion as if the diversion were an export from the country or territory of transit to the country or territory of new destination. If the diversion is authorized, the provisions of paragraph 7 (a) and (b) shall also apply between the country or territory of transit and the country or territory which originally exported the consignment.

13. No consignment of drugs while in transit, or whilst being stored in a bonded warehouse, may be subjected to any process which

とすることを宣言する。

(1) シャン州における中毒者に対し、この単一条約の効力発生の日から二十年の過渡的期間中、あへんの吸食を許す権利

(2) 前記の使用のためにあへんを生産し及び製造する権利

(3) シャン州政府が千九百六十三年十二月三十一日にあへん消費者の名簿の作成を完了した後にその名簿を提出する権利

ティン・モン

白ロシア・ソヴェエト社会主義共和国のために

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定に関する留保を附して。留保の本文は、別紙のとおりである。

F・グリヤズノフ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文（別紙）

白ロシア・ソヴェエト社会主義共和国政府は、麻薬に関する単一条約第四十条に定める手続により同条約の締約国となる可能性を奪われた国に関して、同条約第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けると考え

would change the nature of the drugs in question. The packing may not be altered without the permission of the competent authorities.

14. The provisions of paragraphs 11 to 13 relating to the passage of drugs through the territory of a Party do not apply where the consignment in question is transported by aircraft which does not land in the country or territory of transit. If the aircraft lands in any such country or territory, those provisions shall be applied so far as circumstances require.

15. The provisions of this article are without prejudice to the provisions of any international agreements which limit the control which may be exercised by any of the Parties over drugs in transit.

16. Nothing in this article other than paragraphs 1 (a) and 2 need apply in the case of preparations in Schedule III.

#### ARTICLE 32

*Special provisions concerning the carriage of drugs in first-aid kits of ships or aircraft engaged in international traffic*

ない。

カンボディアのために

カンボディアの議会による批准を条件として

ノン・キムニイ

カメルーンのために

カナダのために

R・E・カラン

中央アフリカ共和国のために

セイロンのために

チャードのために

J・シャルロ

批准を条件として

チリのために

D・シュヴァイツァー

批准を条件として

中国のために

魏学仁

コロンビアのために

コンゴ（ブラザヴィル）のために

E・ダデ

1. The international carriage by ships or aircraft of such limited amounts of drugs as may be needed during their journey or voyage for first-aid purposes or emergency cases shall not be considered to be import, export or passage through a country within the meaning of this Convention.

2. Appropriate safeguards shall be taken by the country of registry to prevent the improper use of the drugs referred to in paragraph 1 or their diversion for illicit purposes. The Commission, in consultation with the appropriate international organizations, shall recommend such safeguards.

3. Drugs carried by ships or aircraft in accordance with paragraph 1 shall be subject to the laws, regulations, permits and licences of the country of registry, without prejudice to any rights of the competent local authorities to carry out checks, inspections and other control measures on board ships or aircraft. The administration of such drugs in the case of emergency shall not be considered a violation of the requirements of article 30, paragraph 2 (b).

コンゴ（レオポルドヴィル）のために

ジェルヴェ・P・バヒジ

千九百六十一年四月二十八日

コスタ・リカのために

G・オルティス・マルティン

キューバのために

サイプラスのために

チエッコスロヴァキアのために

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定に関する留保を附して署名。留保の本文は、別紙のとおりである。

ドクトル スデネック・チェルニーク

千九百六十一年七月三十一日、

留保の本文（別紙）

チエッコスロヴァキア社会主義共和国政府は、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約第四十条に定める手続により同条約の締約国となる可能性を奪われた国に関しては、同条約第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けない。

## ARTICLE 33

### *Possession of drugs*

The Parties shall not permit the possession of drugs except under legal authority.

## ARTICLE 34

### *Measures of supervision and inspection*

The Parties shall require:

(a) That all persons who obtain licences as provided in accordance with this Convention, or who have managerial or supervisory positions in a State enterprise established in accordance with this Convention, shall have adequate qualifications for the effective and faithful execution of the provisions of such laws and regulations as are enacted in pursuance thereof; and

(b) That governmental authorities, manufacturers, traders, scientists, scientific institutions and hospitals keep such records as will show the quantities of each drug manufactured and of each individual acquisition and disposal

ダホメのために

ルイ・イグナシオ・ピント

デンマークのために

A・ヘッセルンド・イエンセン

ドミニカ共和国のために

エクアドルのために

エル・サルヴァドルのために

M・ラファエル・ウルキア

エティオピアのために

ドイツ連邦共和国のために

マラヤ連邦のために

フィンランドのために

ヘンリック・プロムステット

フランスのために

ガボンのために

ガーナのために

アレックス・サツキイ

of drugs. Such records shall respectively be preserved for a period of not less than two years. Where counterfeit books (article 30, paragraph 2 (b)) of official prescriptions are used, such books including the counterfoils shall also be kept for a period of not less than two years.

## ARTICLE 35

### *Action against the illicit traffic*

Having due regard to their constitutional, legal and administrative systems, the Parties shall:

(a) Make arrangements at the national level for co-ordination of preventive and repressive action against the illicit traffic; to this end they may usefully designate an appropriate agency responsible for such co-ordination;

(b) Assist each other in the campaign against the illicit traffic in narcotic drugs;

(c) Co-operate closely with each other and with the competent international organizations

政府の承認を条件として  
ギリシャのために

グアテマラのために

ギニアのために

ハイティのために

エルネスト・ジャン＝ルイ

千九百六十一年四月三日

ヴァチカンのために

ジェイムズ・H・グリフィス

批准を条件として

ホンデュラスのために

ハンガリーのために

第十二条 2 及び 3、第十三条 2、第十四条 1 及び 2、  
第三十一条 1 (b) 並びに第四十八条 2 の規定に関する留  
保 (千九百六十一年七月三十一日付文書第一三九号参  
照) を附して

レーリント・タマーシ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文 (別紙)

1 ハンガリー人民共和国政府は、第

麻薬単一条約

of which they are members with a view to main-  
taining a co-ordinated campaign against the  
illicit traffic;

(d) Ensure that international co-operation  
between the appropriate agencies be conducted  
in an expeditious manner; and

(e) Ensure that where legal papers are  
transmitted internationally for the purposes of  
a prosecution, the transmittal be effected in an  
expeditious manner to the bodies designated  
by the Parties; this requirement shall be with-  
out prejudice to the right of a Party to require  
that legal papers be sent to it through the dip-  
lomatic channel.

## ARTICLE 36

### *Penal provisions*

1. Subject to its constitutional limitations,  
each Party shall adopt such measures as will  
ensure that cultivation, production, manufac-  
ture, extraction, preparation, possession, offer-  
ing, offering for sale, distribution, purchase,  
sale, delivery on any terms whatsoever, brok-

四十八条2の規定を、決定のために国際司法裁判所に付託されるいかなる紛争についてもそれぞれの場合においてすべての紛争当事国の同意が必要である旨の留保を附して、受諾する。

2 ハンガリー人民共和国政府は、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約第四十条の規定により同条約の締約国となる可能性を奪われた国に関しては、第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けると考えない。

インドのために

B・N・バナージ

批准並びに第四十九条1(a)、(b)、(d)及び(e)に定める留保を条件として。インド政府は、第四十二条第二段の規定に従い、シッキムに対するこの条約の適用についてのシッキムの同意をできる限り短い期間内に得るように努力する。

インドネシアのために

批准並びに第四十八条2の規定に関する留保並びに第四十条及び第四十二条の規定に関する留保を別紙の

erage, dispatch, in transit, transport, importation and exportation of drugs contrary to the provisions of this Convention, and any other action which in the opinion of such Party may be contrary to the provisions of this Convention, shall be punishable offences when committed intentionally, and that serious offences shall be liable to adequate punishment particularly by imprisonment or other penalties of deprivation of liberty.

2. Subject to the constitutional limitations of a Party, its legal system and domestic law,

(a) (i) Each of the offences enumerated in paragraph 1, if committed in different countries, shall be considered as a distinct offence;

(ii) Intentional participation in, conspiracy to commit and attempts to commit, any of such offences, and preparatory acts and financial operations in connexion with the offences referred to in this article, shall be punishable offences as provided in paragraph 1;

(iii) Foreign convictions for such offences shall be taken into account for the purpose of

声明に従つて行なう意図の宣言を条件として

S・ウィルヨプラノト

千九百六十一年七月二十八日

声明の本文（別紙）

- 1 インドネシア政府は、第四十条1の規定に関し、この条約の締約国になることを希望する国に対してそれを許さない現行の方式に同意しない。
- 2 インドネシア政府は、第四十二条の規定に関し、非本土領域に対するこの条約の適用を妨げることがある現行の方式に同意しない。
- 3 インドネシア政府は、第四十八条2の規定に関し、同条1の条項によつて解決することができない紛争の国際司法裁判所への強制付託を定めるこの規定の拘束を受けると考えない。インドネシア政府は、決定のために国際司法裁判所に付託されるいかなる紛争についてもそれぞれの場合においてすべての紛争当事国の同意が必要であるとの立場をとる。

イランのために  
将来の批准を条件として

麻薬単一条約

establishing recidivism; and

(iv) Serious offences heretofore referred to committed either by nationals or by foreigners shall be prosecuted by the Party in whose territory the offence was committed, or by the Party in whose territory the offender is found if extradition is not acceptable in conformity with the law of the Party to which application is made, and if such offender has not already been prosecuted and judgement given.

(b) It is desirable that the offences referred to in paragraph 1 and paragraph 2 (a) (ii) be included as extradition crimes in any extradition treaty which has been or may hereafter be concluded between any of the Parties, and, as between any of the Parties which do not make extradition conditional on the existence of a treaty or on reciprocity, be recognized as extradition crimes; provided that extradition shall be granted in conformity with the law of the Party to which application is made, and that the Party shall have the right to refuse to effect the arrest or grant the extradition in cases where the competent authorities consider that

ドクトル アザラクシ

イラクのために

アドナン・パチャーチ

批准を条件として

アイルランドのために

イスラエルのために

イタリアのために

批准を条件として

G・オルトーナ

千九百六十一年四月四日

象牙海岸のために

日本国のために

ジョルダンのために

批准を条件として

J・ジョーリイ

クウェイトのために

ラオスのために

レバノンのために

the offence is not sufficiently serious.

3. The provisions of this article shall be subject to the provisions of the criminal law of the Party concerned on questions of jurisdiction.

4. Nothing contained in this article shall affect the principle that the offences to which it refers shall be defined, prosecuted and punished in conformity with the domestic law of a Party.

#### ARTICLE 37

##### *Seizure and confiscation*

Any drugs, substances and equipment used in or intended for the commission of any of the offences, referred to in article 36, shall be liable to seizure and confiscation.

#### ARTICLE 38

##### *Treatment of drug addicts*

1. The Parties shall give special attention to the provision of facilities for the medical treat-

批准を条件として

ジョルジュ・ハキム

リベリアのために

批准を条件として

アーチバルド・ジョンソン  
M・D

リビアのために

リヒテンシュタインのために

ルクセンブルグのために

マダガスカルのために

アンドリアマハロ

マリのために

モーリタニアのために

メキシコのために

モナコのために

モロッコのために

ネパールのために

麻薬単一条約

ment, care and rehabilitation of drug addicts.

2. If a Party has a serious problem of drug addiction and its economic resources permit, it is desirable that it establish adequate facilities for the effective treatment of drug addicts.

#### ARTICLE 39

*Application of stricter national control measures than those required by this Convention*

Notwithstanding anything contained in this Convention, a Party shall not be, or be deemed to be, precluded from adopting measures of control more strict or severe than those provided by this Convention and in particular from requiring that preparations in Schedule III or drugs in Schedule II be subject to all or such of the measures of control applicable to drugs in Schedule I as in its opinion is necessary or desirable for the protection of the public health or welfare.

#### ARTICLE 40

*Languages of the Convention and procedure*

オランダのために

オランダとスリナムとオランダ領アンティールとの公法上の平等の關係に照らして、この条約の第四十二条の「非本土」の語は、スリナム及びオランダ領アンティールに関する限り、本来の意味を失い、したがつて、「非ヨーロッパ」を意味するものと解されるものとする。

J・ポルダーマン

千九百六十一年七月三十一日

ニュー・ジールランドのために

D・P・ケネディ

R・W・シャープ

ニカラグアのために

ルイス・マヌエル・デバイレ

ニジエールのために

ナイジェリアのために

アルハジ・ムハマッド

ノールウェーのために

批准を条件として

シーヴェルト・A・ニールセン

パキスタンのために

M・アスラム

パナマのために

*for signature, ratification and accession*

1. This Convention, of which the Chinese, English, French, Russian and Spanish texts are equally authentic, shall be open for signature until 1 August 1961 on behalf of any Member of the United Nations, of any non-member State which is a Party to the Statute of the International Court of Justice or member of a specialized agency of the United Nations, and also of any other State which the Council may invite to become a Party.

2. This Convention is subject to ratification. The instruments of ratification shall be deposited with the Secretary-General.

3. This Convention shall be open after 1 August 1961 for accession by the States referred to in paragraph 1. The instruments of accession shall be deposited with the Secretary-General.

ARTICLE 41

*Entry into force*

1. This Convention shall come into force on the thirtieth day following the date on which

セサル・A・キンテーロ

パラグアイのために

ミゲル・ソラノ・ロベス

ベルーのために

政府の承認を条件とし、かつ、第四十九条2(b)及び4(b)の規定に関する留保を附して

M・F・マウルトゥア

フィリピンのために

F・A・デルガド

ポーランドのために

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定に関する留保を附して。

留保の本文は、別紙のとおりである。

B・レヴァンドフスキ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文(別紙)

ポーランド人民共和国政府は、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約に参加する機会を奪われた国に関しては、同条約第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けると考えない。

ポーランド人民共和国政府は、前記の規定に含まれる義務を同条約の他の

the fortieth instrument of ratification or accession is deposited in accordance with article 40.

2. In respect of any other State depositing an instrument of ratification or accession after the date of deposit of the said fortieth instrument, this Convention shall come into force on the thirtieth day after the deposit by that State of its instrument of ratification or accession.

## ARTICLE 42

### *Territorial application*

This Convention shall apply to all non-metropolitan territories for the international relations of which any Party is responsible, except where the previous consent of such a territory is required by the Constitution of the Party or of the territory concerned, or required by custom. In such case the Party shall endeavour to secure the needed consent of the territory within the shortest period possible, and when that consent is obtained the Party shall notify the Secretary-General. This Convention shall apply to the territory or terri-

規定により同条約に加入する機会を奪われる国に課することは承認し難いと考える。

ポルトガルのために

ルイス・ソアレス・デ・オリヴェイラ

政府の承認を条件として

大韓民国のために

文徳周

ウイエトナム共和国のために

ルーマニアのために

サン・マリノのために

サウディ・アラビアのために

セネガルのために

ソマリアのために

スペインのために

スーダンのために

territories named in such notification from the date of its receipt by the Secretary-General. In those cases where the previous consent of the non-metropolitan territory is not required, the Party concerned shall, at the time of signature, ratification or accession, declare the non-metropolitan territory or territories to which this Convention applies.

#### ARTICLE 43

##### *Territories for the purposes of articles 19, 20, 21 and 31*

1. Any Party may notify the Secretary-General that, for the purposes of articles 19, 20, 21 and 31, one of its territories is divided into two or more territories, or that two or more of its territories are consolidated into a single territory.

2. Two or more Parties may notify the Secretary-General that, as the result of the establishment of a customs union between them, those Parties constitute a single territory for the purposes of articles 19, 21 and 31.

スウェーデンのために

アグダ・レッセル

千九百六十一年四月三日

スイスのために

ミハエル・フォン・シェンク

千九百六十一年四月二十日

タイのために

トーゴーのために

テュニジアのために

アヤリ

トルコのために

ウクライナ・ソヴィエト社会主義共和国のために

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定に関する留保を附して。

留保の本文は、別紙のとおりである。

ルカ・キジャ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文(別紙)

ウクライナ・ソヴィエト社会主義共

和国政府は、麻薬に関する単一条約第四十条に定める手続により同条約の締

3. Any notification under paragraph 1 or 2 above shall take effect on 1 January of the year following the year in which the notification was made.

#### ARTICLE 44

*Termination of previous international treaties*

1. The provisions of this Convention, upon its coming into force, shall, as between Parties hereto, terminate and replace the provisions of the following treaties:

(a) International Opium Convention, signed at The Hague on 23 January 1912;

(b) Agreement concerning the Manufacture of, Internal Trade in and Use of Prepared Opium, signed at Geneva on 11 February 1925;

(c) International Opium Convention, signed at Geneva on 19 February 1925;

(d) Convention for Limiting the Manufacture and Regulating the Distribution of Narcotic Drugs, signed at Geneva on 13 July 1931;

(e) Agreement for the Control of Opium Smoking in the Far East, signed at Bangkok

約国になる可能性を奪われた国に関しては、同条約第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けると考えない。

南アフリカ連邦のために

ソヴェエト社会主義共和国連邦のために

第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定に関する留保を附して。  
留保の本文は、別紙のとおりである。

ブラトン・モロゾフ

千九百六十一年七月三十一日

留保の本文（別紙）

ソヴェエト社会主義共和国連邦政府は、麻薬に関する単一条約第四十条に定める手続により同条約の締約国になる可能性を奪われた国に関しては、同条約第十二条2及び3、第十三条2、第十四条1及び2並びに第三十一条1(b)の規定の拘束を受けると考えない。

アラブ連合共和国のために

批准を条件として

ドクトル アミン・イズマイル

on 27 November 1931;

(f) Protocol signed at Lake Success on 11 December 1946, amending the Agreements, Conventions and Protocols on Narcotic Drugs concluded at The Hague on 23 January 1912, at Geneva on 11 February 1925 and 19 February 1925 and 13 July 1931, at Bangkok on 27 November 1931 and at Geneva on 26 June 1936, except as it affects the last-named Convention;

(g) The Conventions and Agreements referred to in subparagraphs (a) to (e) as amended by the Protocol of 1946 referred to in subparagraph (f);

(h) Protocol signed at Paris on 19 November 1948 Bringing under International Control Drugs outside the Scope of the Convention of 13 July 1931 for Limiting the Manufacture and Regulating the Distribution of Narcotic Drugs, as amended by the Protocol signed at Lake Success on 11 December 1946;

(i) Protocol for Limiting and Regulating the Cultivation of the Poppy Plant, the Production of, International and Wholesale Trade